

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2023 年 6 月 30 日

宮崎県知事

河野 隆嗣 殿



提出者
住所
氏名

宮崎県児湯郡高鍋町蚊口浦5323
宝酒造株式会社 黒壁蔵
工場長 岡 博和
電話番号 0983-23-0172

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	宝酒造株式会社 黒壁蔵
事業場の所在地	宮崎県児湯郡高鍋町蚊口浦5323
計画期間	2023年4月1日～2024年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	蒸留酒製造業
②事業の規模	資本金10億円
③従業員数	1,253名(2022.4.1現在)
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<図1>参照

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 (管理体制図)			
廃棄物等責任者一覧表			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度(2022年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	廃酸	
	排出量	19,027 t	t
	(これまでに実施した取組) 焼却処理及び、飼料化による廃酸の排出抑制		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃酸	
	排出量	19,027 t	t
	(今後実施する予定の取組) 同上		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃棄物の分別基準		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃棄物の分別基準		

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度(2022年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	廃酸	
	自ら再生利用を行った	6,652 t	t
	(これまでに実施した取組) 飼料化設備の安定稼働による再生利用の促進		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃酸	
	自ら再生利用を行う	6,652 t	t
	(今後実施する予定の取組) 濃縮液販売の拡大による再生利用の促進		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度(2022年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	廃酸	
	自ら熱回収を行った産	12,375 t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) 固液分離・濃縮・燃焼による減量化			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃酸	
	自ら熱回収を行う	12,375 t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) 濃縮液販売の拡大による再生利用の促進			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度()年度)実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 2022 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃酸	
	全処理委託量	76 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	76 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃酸	
	全処理委託量	76 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	76 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（ 2022 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	燃え殻	
	排出量	14 t	t
	(これまでに実施した取組) 焼却炉における流動砂の適切な使用		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	燃え殻	
	排出量	13.3 t	t
	(今後実施する予定の取組) 同上		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃棄物の分別基準		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃棄物の分別基準		

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産 自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 2022 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	燃え殻	
	全処理委託量	14 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組) 廃棄物管理規則（高）8.1委託業者の選定			

(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	燃え殻	
	全処理委託量	13.3 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組) 前年同様の取り組み継続			

※事務処理欄

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（ 2022 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	排出量	63 t	t
	(これまでに実施した取組) 芋洗浄水発生などを中心に処理工程の見直しを図り産業廃棄物排出量削減を図る。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	排出量	60 t	t
	(今後実施する予定の取組) 前年同様の取り組み継続		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃棄物の分別基準		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃棄物の分別基準		

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産	t	t
	自ら中間処理により減量した		
	産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う	t	t
	自ら中間処理により減量する		
	産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 2022 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	全処理委託量	63 t	t
	優良認定処理業者への		
	処理委託量	t	t
	再生利用業者への	60	t
	処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への		
処理委託量	t	t	
認定熱回収業者以外の			
熱回収を行う業者への			
処理委託量	t	t	
(これまでに実施した取組) 廃棄物管理規則（高）8.1委託業者の選定			

(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	全処理委託量	60 t	t
	優良認定処理業者への		
	処理委託量	t	t
	再生利用業者への	57	t
	処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への		
処理委託量	t	t	
認定熱回収業者以外の			
熱回収を行う業者への			
処理委託量	t	t	
(今後実施する予定の取組) 前年同様の取り組み継続			

※事務処理欄

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（ 2022 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	
	排出量	10 t	t
	(これまでに実施した取組)		
工場内で排出される廃材でまだ使用可能なものは、修繕材料などに使用し、リサイクル促進。廃材は有価にて売却を進める。又、工事で排出される廃材は、工事業者産廃物処理とする。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	
	排出量	9.5 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
前年同様の取り組み継続			
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
	廃棄物の分別基準		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
	廃棄物の分別基準		
(第3面)			

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った排出量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産出量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う排出量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
(第4面)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 2022 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	
	全処理委託量	10 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	10 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			
廃棄物管理規則（高）8.1委託業者の選定			
(第5面)			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	
	全処理委託量	9.5 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	t
	再生利用業者への処理委託量	9.5 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
前年同様の取り組み継続			

※事務処理欄

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（ 2022 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	
	排出量	10 t	t
	(これまでに実施した取組) 廃プラと有価物の分別を徹底促進し、排出量削減を図る		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	
	排出量	9.5 t	t
	(今後実施する予定の取組) 前年同等に取り組み継続		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃棄物の分別基準		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃棄物の分別基準		

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産	t	t
	自ら中間処理により減量した		
	産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う	t	t
	自ら中間処理により減量する		
	産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った	t	t
	(これまでに実施した取組) 産業廃棄物の量		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う	t	t
	(今後実施する予定の取組) 産業廃棄物の量		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 2022 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	
	全処理委託量	10 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組) リサイクル化へ再資源化処理可能な業者を検討。他工場の処理委託の取り組みを情報収集。			

(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	
	全処理委託量	9.5 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	4.8 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組) 再資源化処理可能な業者と委託契約済。安定化埋立処分から代替燃料化へリサイクル。			

※事務処理欄

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（ 2022 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残渣	
	排出量	1,045 t	t
	(これまでに実施した取組) 対象設備のメンテナンス等実施、性能を維持し排出量を削減を図る。得意先へ飼料・肥料用として強力で販売を進める。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残渣	
	排出量	992.8 t	t
	(今後実施する予定の取組) 前年同様の取り組みの継続		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃棄物の分別基準		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃棄物の分別基準		

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った排出量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産出量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	【目標】		
②計画	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産出量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 2022 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残渣	
	全処理委託量	1,045 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	1,045 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 廃棄物管理規則（高）8.1委託業者の選定		

(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残渣	
	全処理委託量	992.8 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	992.8 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 前年同様の取り組みの継続		

※事務処理欄

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		
①現状	【前年度（ 2022 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず
	排出量	30 t
(これまでに実施した取組) 工事で発生するガラなどは、建設業者産廃物として回収とする。		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず
	排出量	28.5 t
(今後実施する予定の取組) 前年同様の取り組みの継続		
産業廃棄物の分別に関する事項		
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃棄物の分別基準	
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃棄物の分別基準	

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項		
①現状	【前年度（ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行った 排出量	t
(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行う 排出量	t
(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項		
①現状	【前年度（ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行った 排出量	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t
(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行う 排出量	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t
(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項		
①現状	【前年度（ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t
(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t
(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項		
①現状	【前年度（ 2022 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず
	全処理委託量	30 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t
	再生利用業者への 処理委託量	30 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	
(これまでに実施した取組) 廃棄物管理規則（高）8.1委託業者の選定		

(第5面)

②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず
	全処理委託量	28.5 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t
	再生利用業者への 処理委託量	28.5 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	
(今後実施する予定の取組) 前年同様の取り組みの継続		

※事務処理欄

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（ 2022 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん	
	排出量	76 t	t
	(これまでに実施した取組) 固液分離・濃縮・燃焼による減量化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん	
	排出量	72 t	t
	(今後実施する予定の取組) 前年同様の取り組みを継続し、濃縮液販売も拡大し、ばいじんの減量化を進める		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃棄物の分別基準		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃棄物の分別基準		

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産	t	t
	自ら中間処理により減量した		
	産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う	t	t
	自ら中間処理により減量する		
	産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った	t	t
	産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う	t	t
	産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 2022 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん	
	全処理委託量	76 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	76 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組) 廃棄物管理規則（高）8.1委託業者の選定			

(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん	
	全処理委託量	76 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	76 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組) 中間処理業者（再生利用）のみの処分依頼し、再生率100%とする。			

※事務処理欄

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（ 2022 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき	
	排出量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) 建設に伴い排出されるがれきは、業者による産廃処分頂くよう徹底する。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき	
	排出量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) 前年同様の取り組みの継続		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃棄物の分別基準		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃棄物の分別基準		

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 排出量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産 自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 2022 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき	
	全処理委託量	0 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組) 廃棄物管理規則（高）8.1委託業者の選定			

(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき	
	全処理委託量	0 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組) 前年同様の取り組みの継続			

※事務処理欄

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（ 2022 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	
	排出量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) 有価物への分別を進める。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	
	排出量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) 前年同様の取り組みの継続		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃棄物の分別基準		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃棄物の分別基準		

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 排出量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産 業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 排出量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 2022 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	
	全処理委託量	0 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組) 廃棄物管理規則（高）8.1委託業者の選定			

(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	
	全処理委託量	0 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組) 前年同様の取り組みの継続			

※事務処理欄

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（ 2022 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃油	
	排出量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) 機械油及び蒸留後のフーゼルが発生する為、適量はやむをえない状況。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃油	
	排出量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) 前年同様の取り組みの継続		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃棄物の分別基準		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃棄物の分別基準		

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産	t	t
	自ら中間処理により減量した		
	産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う	t	t
	自ら中間処理により減量する		
	産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 2022 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃油	
	全処理委託量	0 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組) 廃棄物管理規則（高）8.1委託業者の選定			

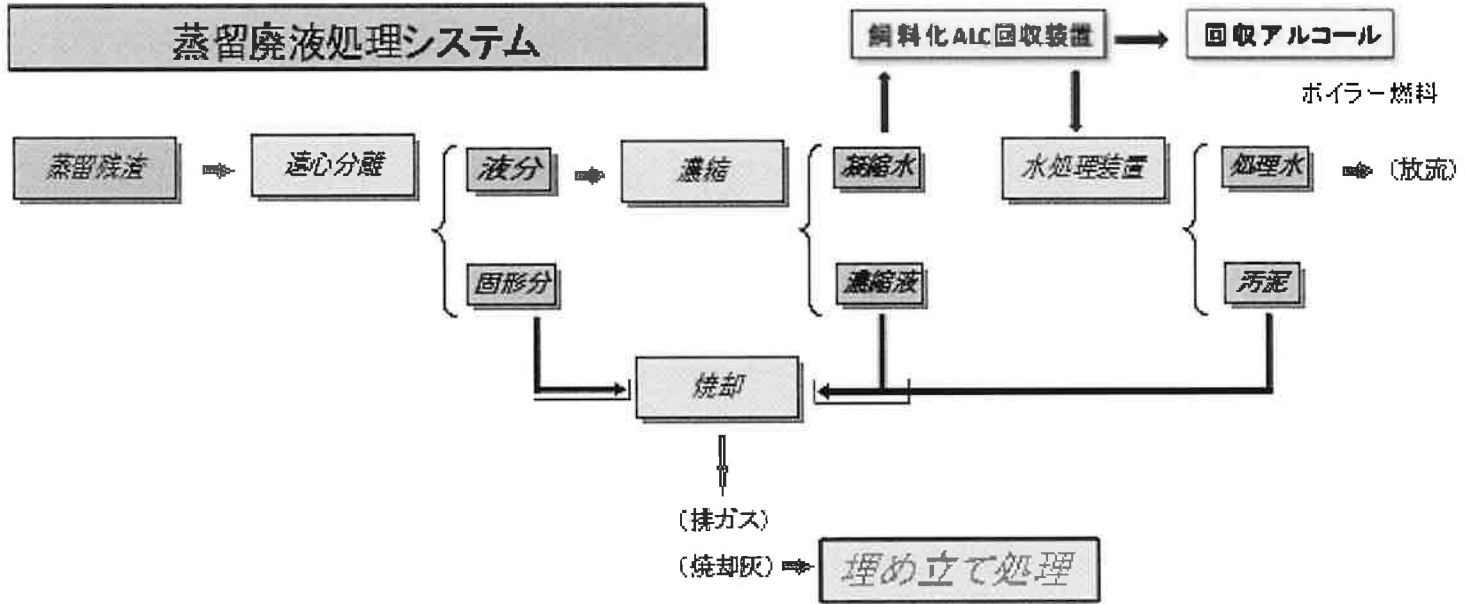
(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃油	
	全処理委託量	0 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組) 前年同様の取り組みの継続			

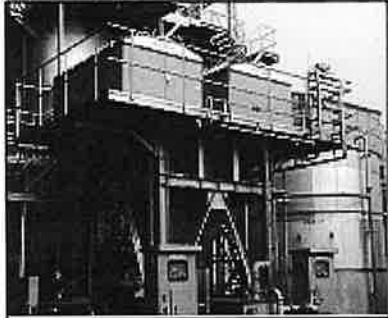
※事務処理欄

<図1>

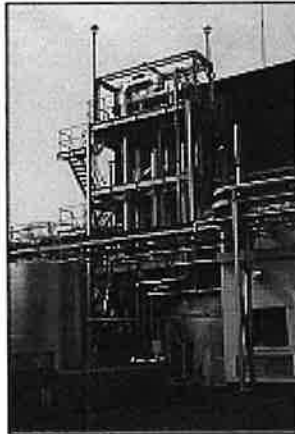
【図1】



遠心分離装置(スクローパー方式)



濃縮装置(連続式二重加熱式)



焼却装置(焚却方式)



水処理装置(活性汚泥方式)

